

吉岡町 都市計画マスタープラン

「まとまり」をつくり、全ての世代が暮らしやすいまちへ



平成28年3月
吉岡町

ごあいさつ

吉岡町では、平成 11 年に上毛大橋と前橋伊香保線吉岡バイパスが開通したことを契機に、住宅地の開発と吉岡バイパス沿いへの商業地の集積が急速に進み、町の様子は大きく変わりました。

そして、今後数年の間に予定されている国道 17 号や高崎渋川線バイパスの全線開通などによって、広域的な交通利便性や県内 2 大都市への近接性が高まることになるため、都市化は更に進展すると予想しています。

また、人口の動きに目を向けますと、全国的な人口減少局面の中であって、吉岡町では人口の増加が続いていますが、将来の見通しについては、数十年間は増加傾向が続くものの、主に増加するのは 65 歳以上の老年人口であると推計されています。

以上のような背景を踏まえながら、おおむね 20 年後の理想的なまちの姿を展望した上で、その実現に向けての大きな道筋を示したのが、この「吉岡町都市計画マスタープラン」です。

本プランが目指すまちづくりの理念を、『「まとまり」をつくり、全ての世代が暮らしやすいまちへ』と定めまして、この理念のもとに、「将来、吉岡町をどのようなまちにしたいのか。」との想いを、土地利用の方針や道路・公園の整備方針などに記しました。

都市計画は、その目的の実現には長い時間を要しますが、今後は、本プランに記したまちの将来像の実現に向けて、一步一步着実に歩みを進めていくことが、吉岡町の持続的な発展にとって非常に大切であると考えています。

最後になりましたが、本プランの策定にあたりましては、「吉岡町土地利用方針検討委員会」、「吉岡町都市計画マスタープラン策定委員会」及び「吉岡町都市計画審議会」の委員の方々に多大なるご協力をいただきました。ここに、心よりお礼を申し上げ、あいさつといたします。



平成 28 年 3 月 18 日

吉岡町長 石関 昭

目 次

はじめに

1. 都市計画マスタープランの目的とプラン改定の背景..... 1
2. 本プランの位置付けと役割 1
3. 本プランの見据える年次及び目標人口 2
4. 本プランの構成 2

第1章 都市の現況と都市整備上の課題

1. 吉岡町の現況..... 3
2. 都市整備上の主要課題 22

第2章 都市の将来像

1. まちづくりの理念 25
2. 都市構造のビジョン 26

第3章 まちづくり構想（全体構想）

1. 土地利用の方針..... 30
2. 都市施設の整備方針 41
3. 都市を取り巻く環境の形成方針 48
4. まちづくり方針図 53

第4章 地域別構想

1. 地域区分の考え方 55
2. 地域Ⅰのまちづくり構想..... 56
3. 地域Ⅱのまちづくり構想..... 63

第5章 マスタープランの実現に向けて

1. 「協働のまちづくり」の推進..... 70
2. 適切な進行管理..... 71
3. 都市計画制度の活用 72

付属資料

1. 改定の経緯..... 74
2. 委員名簿..... 75
3. 用語集 77

はじめに

1. 都市計画マスタープランの目的とプラン改定の背景

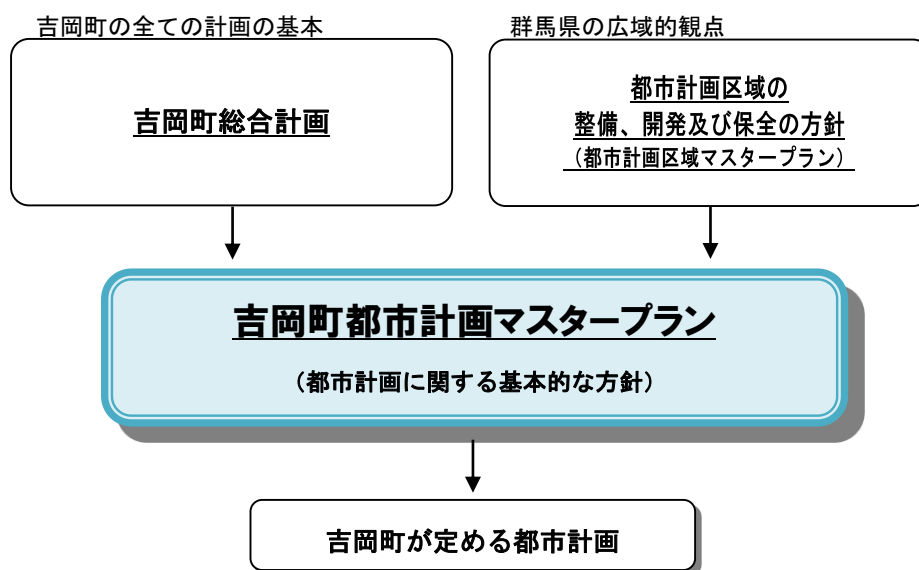
都市計画マスタープランは、正式には「市町村の都市計画に関する基本的な方針」といいます。

都市計画は、その目的の実現には時間を要するものであるため、本来、長期的な見通しをもって定められる必要があります。このため、都市計画マスタープランは、おおむね20年後の都市の姿を展望した上で、都市の将来像を明確にし、その実現に向けての大きな道筋を明らかにすることを目的に定めるものです。

本町では、平成13年3月に都市計画マスタープランを策定し、その計画に基づいてまちづくりを推進してきました。この間、幹線道路の整備が進んだことや郊外に大規模な店舗が相次いで出店したこと、そして新たな住宅地が無秩序に広がったことなど、町の状況が大きく変化しました。また、県の都市計画区域マスタープランや町の第5次総合計画をはじめとした関連計画の改定が行われたことも考慮して、将来を見据え、都市計画マスタープランを改定することとしました。

2. 本プランの位置付けと役割

本プランは、「吉岡町総合計画*」並びに、群馬県が定める「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針*（都市計画区域マスタープラン）」に即して、都市計画に関する基本的な方針を示したものです。位置付けは、以下に示すとおりです。



*は付属資料の用語集を参照してください。

3. 本プランの見据える年次及び目標人口

本プランの策定にあたっては、おおむね 20 年後の平成 48 年（2036 年）における本町の姿を見据えるものとします。

また、平成 48 年における目標人口については、「吉岡町人口ビジョン」で定めた将来人口の推計を踏まえ、約 23,200 人と設定します。

4. 本プランの構成

本プランは、大きな3つの柱から構成されています。一つ目は、本町全体のまちづくりの理念と将来都市構造を示す「都市の将来像」、二つ目は、都市の将来像に基づき町全体及び広域的な視野から見た整備方針を示す「全体構想」、三つ目は、より詳細に地域ごとのまちづくりの課題や生活の視点から見た地域の整備方針を示す「地域別構想」となっています。

